

VMware vRealize Network Insight VMware Network Insight

プライベート クラウド、パブリック クラウド、ハイブリッド クラウドにわたる
アプリケーションのセキュリティとネットワークの強化

概要

VMware vRealize® Network Insight™ は、Software-Defined Networking と Software-Defined Security のインテリジェントな運用を実現します。マルチクラウド環境で、可用性とセキュリティに優れた、最適なネットワーク インフラストラクチャを構築できるほか、迅速なマイクロセグメンテーションの計画と展開、仮想ネットワークと物理ネットワークの視認性の確保、運用状況に関する情報に基づいた VMware NSX® 環境の管理および拡張が可能です。また、VMware Cloud™ Service の VMware Network Insight として利用することもできます。

主なメリット

- 迅速なマイクロセグメンテーションの計画と展開
- セキュリティ状態の変更の監査によるコンプライアンスの確保
- 仮想および物理インフラストラクチャ全体のネットワークとセキュリティの迅速なトラブルシューティング
- VMware NSX Data Center 環境の高度な管理および拡張
- プライベートおよびパブリック クラウドにわたるネットワークとセキュリティの包括的な管理
- アプリケーションの移行の計画時にアプリケーションの依存関係をマッピングすることによるビジネス リスクの軽減
- ネットワークの最適化とボトルネックの解消による、ビジネス クリティカル アプリケーションのパフォーマンスの向上

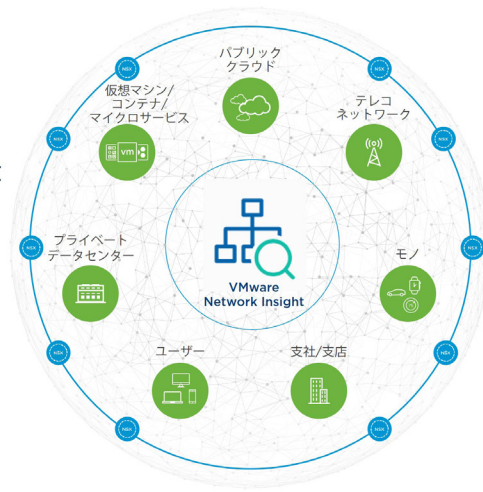
VMware vRealize Network Insight および VMware Network Insight サービスについて

データフローを監視して East-West トラフィックを最適化するための現在のツールは手動プロセスを必要とするため、多くの手間と時間がかかる場合があります。また、従来の特定分野向けネットワーク管理ツールでは、仮想ネットワークと物理ネットワークを一元的に可視化してパフォーマンスを最適化することができません。そこで求められているのは、NSX 導入後にトラブルシューティングの実行やベスト プラクティスの遵守が簡単にできる、シンプルで使いやすい管理ツールです。

vRealize Network Insight を活用すると、NetFlow を利用した包括的な評価によるセキュリティ グループとファイアウォール ルールのモデル化、マイクロセグメンテーションの実装における実行可能な推奨事項の提供、長期間にわたるコンプライアンス状況の監視によって、推測に頼ることなくマイクロセグメンテーションを導入できます。また、物理ネットワークと仮想ネットワークを一元的に把握できるため、パフォーマンスと可用性の向上にも役立ちます。直感的なユーザー インターフェイスや自然言語による検索で NSX の運用管理が簡素化され、問題を迅速に特定してトラブルシューティングできるほか、導入のベスト プラクティスやコンプライアンスに関する推奨事項も提供されます。vRealize Network Insight は、オンプレミスに展開することも、VMware Cloud Services の VMware Network Insight として利用することもできます。

vRealize Network Insight

Virtual Cloud Network の
セキュリティ プランニングと
ネットワークの可視化



サポートおよびプロフェッショナル サービス

VMware は、vRealize Network Insight のすべてのお客様を対象に、サポートおよびサブスクリプション (SnS) サービスをグローバルに提供しています。ご希望のお客様には、導入を開始するうえでのベスト プラクティスを提供するプロフェッショナル サービスもご用意しています。

<http://www.vmware.com/jp/services>

詳細情報

VMware 製品のご購入または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/products>

認定リセラーについては、VMware Partner 一覧を参照してください。

http://www.vmware.com/go/jp_partner

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、VMware NSX および vRealize Network Insight のドキュメント (<http://www.vmware.com/jp/products/vrealize-network-insight.html>) を参照してください。

ユースケース

- アプリケーションのセキュリティおよび移行の計画
 - マイクロセグメンテーションの迅速な導入
 - SDDC、ネイティブ AWS、ハイブリッド環境でのセキュリティのトラブルシューティング
 - アプリケーション移行時のビジネス リスクの最小化
- 仮想ネットワークと物理ネットワークの最適化およびトラブルシューティング
 - アプリケーションの接続に関する問題の平均修復時間の短縮
 - ネットワークのボトルネックの解消によるアプリケーション パフォーマンスの最適化
 - ネットワークとセキュリティの経時的変化の監査
- NSX の管理と拡張
 - 複数の NSX Manager にまたがる拡張
 - 構成エラーのプロアクティブな検出による連続稼働時間の向上
 - NSX 環境のコンプライアンスの確保

機能の一覧

機能	vRealize Network Insight Advanced (以前の単体エディション)	vRealize Network Insight Enterprise (バージョン 3.4 以降)	VMware Cloud Services の Network Insight
仮想フロー (VDS IPFIX、仮想から仮想、仮想から物理)	○	○	○
NSX ファイアウォールのマイクロセグメンテーションの計画と運用 (NSX IPFIX)	○	○	○
導入後の NSX の運用 (トポロジー ビュー、ベストプラクティス チェックリスト、NSX Edge™ 健全性ダッシュボード)	○	○	○
物理スイッチおよびルータを含む仮想マシンパス	○	○	○
サードパーティ製ファイアウォールの可視化	○	○	○
パブリック API	○	○	○
AWS のセキュリティ プランニングと可視化		○	○
VMware Cloud on AWS のセキュリティ プランニングと可視化 (バージョン 4.0 以降)		○	○
ハイブリッド クラウド導入のトラブルシューティング (バージョン 4.0 以降)		○	○
PCI コンプライアンス ダッシュボード		○	○
物理フロー (NetFlow v7、v9、sFlow) (バージョン 4.0 以降)		○	○
Infoblox との連携による物理フローの強化		○	○
ネットワークおよびセキュリティの分析 (通信量の多いトラフィック、異常値検出、動的しきい値設定) (バージョン 4.0 以降)		○	○
データ保持期間の延長設定		○	○
Cisco ACI、BGP-EVPN アンダーレイの視認性 (バージョン 4.0 以降)		○	○

